

平成27年度

水口東中学校 学校評価

本年度の重点目標

- ・一人ひとりを大切に、基礎・基本の徹底を目指す。
- ・より高いレベルで、目標の達成を目指す。
- ・活気ある中学校生活の創造を目指す。

領域	重点評価項目	総合評価（3月）		
		中間評価(10月) 自己評価	自己評価	学校関係者評価
1 学校経営	◎校長は自らの教育理念に基づいてリーダーシップを発揮している。	A	A	A
	高等学校、課や学年など分掌間の連携が円滑に行われている。	B	B	B
2 学習指導	◎授業時間を最大限確保し、計画的に授業を実践することにより学力の定着を図っている。	A	A	A
	◎思考力・判断力・表現力を高める授業実践に向けての研究と改善に取り組んでいる。	A	A	A
3 生徒指導	◎生徒の規範意識や社会性の向上に向けた指導を適切に行っている。	A	A	A
	◎交通指導に努め、生徒の交通マナーの向上を図るとともに通学の安全を確保している。	A	A	A
	◎いじめの防止と早期発見に努めている。	A	A	A
4 進路指導	「総合的な学習の時間」において、生徒の興味関心を広げ、よりよい進路選択につながるよう努めている。	B	A	A
	Tタイムでの面談等を通して、生徒が自己実現に向けての意欲を高めるように努めている。	B	B	B
5 特別活動等	学園祭など生徒会活動や学校行事の活性化にむけた取り組みを行っている。	B	A	A
	◎生徒会活動や部活動などを活性化し、生徒の主体性を育てている。	A	A	A
6 学校図書館	◎図書館が生徒にとって親しみやすく利用しやすい場となるよう努力している。	A	A	A
	教科や「総合的な学習の時間」を支援し、生徒の読書意欲をはぐくむよう努めている。	B	A	A
7 保健・安全指導	◎生徒自身の健康に対する自己管理能力を向上させ、心身ともに健康な生徒の育成に努めている。	A	A	A
	◎担任やカウンセラーと連携し、不安を感じている生徒の早期発見・早期指導に努めている。	A	A	A
8 人権教育	◎体験的な学習と結びついた人権教育を推進し、生徒の人権意欲を高めるよう努めている。	A	A	A
	◎生徒がお互いに人権を尊重しあう意識を高めるために、共同作業の機会の設定などに努めている。	A	A	A
9 環境教育	◎整理整頓や掃除を行き届かせ、校内美化を推進している。	A	A	A
	◎日常の活動を通して、省エネなどの環境意識を高めることに努めている。	B	B	B
10 事務・管理	◎施設・設備の定期的な点検を行い、安全管理に努めている。	A	A	A
	◎文書管理が適切に行われている。	A	A	A
11 その他 学校の取り組み	◎学校生活についての情報を生徒・保護者に提供し、常に連携を図っている。	A	A	A
	高等学校の授業体験や高校生との交流を通して生徒が自己実現を図れるよう努めている。	B	B	B

(注) ・評価表の見方： 6月 学校の教育目標に基づいた重点評価項目の公表

10月 中間評価（自己評価）の公表（8月までの教育活動に対する中間評価）A B C Dの4段階評価で示す。

3月 総合評価（自己評価・学校関係者評価）の公表（年間の教育活動に対する総合評価）A B C Dの4段階で示す。

- ・自己評価は教職員による評価。学校関係者評価は、保護者・学校評議員等より構成された評価委員会等が自己評価の結果について評価することを基本として行う評価。
- ・A B C Dの基準は、肯定的な評価が75%以上をA、50%以上75%までをB、25%以上50%までをC、25%未満をDとする。
- ・併設高等学校と共通の重点評価項目には◎をつける。

学校のURL：<http://www.e-minakuchi-i.shiga-ec.ed.jp/>